

災害対策ノート

～人工呼吸器、酸素濃縮器、吸引器を利用している方へ～

災害発生時の対応には、平時からの備えが大切です。

特に、医療機器は生命の安全確保に重要であるため、家族や関係者（かかりつけ医、訪問看護師、医療機器取扱業者等）と平時からの備えや災害発生時の対応について確認しておきましょう。

【平時の備え】 P2 ～ P4

1. 緊急時の連絡先の確認
2. 電源を必要とする医療機器の備えの確認
3. 医療機器・衛生材料やバッテリー等の備蓄の確認

【災害発生時の確認事項】 P5 ～ P8

- ・人工呼吸器を利用している方
- ・酸素濃縮器を利用している方
- ・吸引器を利用している方

◆記載内容の定期的な見直し

年に1回あるいは、対象者および家族に変化があった場合に、ご家族と関係者で見直しをしましょう。

	日時	作成メンバー
初回作成日	年 月 日	
見直し①	年 月 日	
見直し②	年 月 日	
見直し③	年 月 日	
見直し④	年 月 日	

【作成】大分市難病患者地域支援ネットワーク推進会議、大分市保健予防課

平時の備え

1. 緊急時の連絡先の確認

①かかりつけ医・医療機関・医療機器取扱業者・訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・相談支援事業所・保健所等の連絡先

所属	機関名	職種・担当者	電話番号
主治医①			
主治医②			
訪問看護ステーション			
訪問看護ステーション			
相談支援事業所			
医療機器業者			
医療機器業者			

②家族、親戚、知人、自治会の民生委員等の連絡先

続柄	氏名	住所	電話番号

平時の備え

2. 電源を必要とする医療機器の備えの確認

災害時に医療機器の不具合や停電の発生により、機器が正常に作動しない場合の対策を
考えておきましょう。外部バッテリーは定期的に充電をしておきましょう。

◆それぞれの機器のバッテリーの持続時間を確認しましょう

医療機器	内部バッテリー	外部バッテリー	その他備蓄
例) 人工呼吸器	6 時間	6 時間	蘇生バック準備あり
人工呼吸器	時間	時間	
吸引器	時間	時間	
酸素濃縮器			酸素ボンベ (本) 備蓄あり ※流量 (L/分) 持続時間 (時間)

◆外部バッテリー以外で電源を確保する方法を検討しましょう

蓄電池・ポータブル電源・発電機・その他 ()
自動車 (シガーライターソケット・インバーター・延長コード)

◆外部バッテリーや蓄電池の充電をする頻度やタイミングを決めましょう

--

人工呼吸器の設定 (記入日: 年 月 日)

人工呼吸器と回路の接続の写真や図などを貼りましょう

項目	設定値
機種	
換気モード	
1回換気量	
呼吸回数	
I:E比 (吸気流量)	
気道内圧上限	
酸素流量	
呼吸器を外せる時間	可 (約 分) ・不可

平時の備え

3. 医療機器・衛生材料やバッテリー等の備蓄の確認

	品目	数量（必要数を記入）	置いている場所
人工呼吸器関連	蘇生バッグ		
	予備の人工呼吸器回路		
	人工鼻		
	気管カニューレ		
	カニューレ固定用バンド		
	Y字ガーゼ		
	パルスオキシメーター		
	外部バッテリー		
酸素関連	酸素ボンベ		
	酸素カニューレ		
	延長チューブ		
	乾電池（呼吸同長器・サンソサーバー使用時）		
吸引関連	吸引器（充電式・手動式・足踏み式）		
	注射器（50ml）		
	滅菌精製水		
	吸引チューブ		
	アルコール綿		
	滅菌グローブ		
	手指消毒液		
バッテリー等その他	カーインバーター		
	延長コード		
	ポータブル電源		
	発電機・燃料		

**災害発生時
すぐチェック!**

人工呼吸器 を利用している方

◎全身状態(意識、呼吸、脈拍など)の確認をしましょう。

異常なし

異常あり

◎人工呼吸器の作動確認

《確認のポイント》

- 人工呼吸器本体に破損がなく、作動しているか
- 異常な音、臭いは出ていないか
- 呼吸回路の各接続部にゆるみはないか
- 回路は破損していないか
- 設定値が変わっていないか
- *アラームが鳴っていないか必ず確認しましょう。

◎救急車要請 Tel:119

◎かかりつけ医・医療機関名
()
Tel: _____

◎訪問看護ステーション名
()
Tel: _____

※人工呼吸器に異常がある場合
◎医療機器業者名
()
Tel: _____

異常なし

異常あり

◎停電がないか確認

なし

あり

★すぐに蘇生バッグ(アンビュー)による呼吸介助の開始

★在宅の様子を見る

- ラジオ等災害情報に耳を傾け、今後の被害の可能性がないか確認
- 必要に応じて支援者に連絡

★内部バッテリーへの切り替え時刻 _____ 時 _____ 分

★加湿器を人工鼻へ交換

《確認のポイント》

- ①まずブレーカーを確認
ブレーカーが落ちていれば、ブレーカーを上げましょう。
- ②ブレーカーが落ちていない場合は、九州電力送配電株式会社 大分配電事業所に連絡し、復旧作業を依頼しましょう。

送配電コールセンター0800-777-9429 大分配電事業所097-536-4150

【伝えること】
停電していること、「人工呼吸器」をつけた患者がいること

かかりつけ医・訪問看護・医療機器業者等への連絡

外部バッテリーの電源、自家発電機の燃料確保

★早めに外部バッテリーへ切り替える

*内部バッテリーが残っている間に、外部バッテリーにつなぎましょう

- ・避難に備えて、非常持ち出し品の準備
- ・ハザードマップで、安全な避難場所、避難ルートを確認

**災害発生時
すぐチェック!**

酸素濃縮器 を利用している方

◎火元の確認



◎全身状態(意識、呼吸、脈拍など)の確認をしましょう。

異常なし



異常あり



◎酸素濃縮器の作動確認

異常なし



異常あり

◎救急車要請 Tel: 119
◎かかりつけ医・医療機関名
()
Tel: _____
◎訪問看護ステーション名
()
Tel: _____

◎停電がないか確認

あり



なし



酸素濃縮器内部バッテリー切り替え時間 ____ 時 ____ 分



★在宅で様子を見る

- ラジオ等災害情報に耳を傾け、被害状況について確認
- 必要に応じて支援者に連絡

★酸素ボンベへの切り替え時刻 ____ 時 ____ 分

ボンベ持続時間 ____ 時間

《確認のポイント》

- ①まずブレーカーを確認
ブレーカーが落ちていれば、ブレーカーを上げましょう。
- ②ブレーカーが落ちていない場合は、九州電力送配電株式会社大分配電事業所に連絡し復旧作業を依頼しましょう。

送配電コールセンター0800-777-9429 大分配電事業所097-536-4150

【伝えること】

停電していること、「在宅酸素」を使用している患者がいること



- かかりつけ医・訪問看護・酸素業者等への連絡
- 外部バッテリーの電源、自家発電機の燃料確保

◎医療機器業者名
()
Tel: _____

- ・避難に備えて、非常持ち出し品の準備
- ・ハザードマップで、安全な避難場所、避難ルートを確認

**災害発生時
すぐチェック!**

吸引器 を利用している方

◎全身状態(意識、呼吸、脈拍など)の確認をしましょう。

異常なし



異常あり

◎吸引器の作動確認

◎救急車要請 Tel:119
◎かかりつけ医・医療機関名 ()
Tel: _____
◎訪問看護ステーション名 ()
Tel: _____

異常なし



異常あり



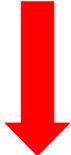
◎停電がないか確認

かかりつけ医・訪問看護等への状態連絡
外部バッテリーの電源、自家発電機の燃料確保

なし



あり



★在宅で様子を見る
ラジオ等災害情報に耳を傾け、今後の被害がないか確認
必要に応じて支援者に連絡

《確認のポイント》
①まずブレーカーを確認
ブレーカーが落ちていれば、ブレーカーを上げましょう。
②ブレーカーが落ちていない場合は、九州電力送配電株式会社大分配電事業所に連絡し復旧作業を依頼しましょう。
送配電コールセンター0800-777-9429 大分配電事業所097-536-4150
【伝えること】
停電していること、「吸引器」を使用している患者がいること

・避難に備えて、非常持ち出し品の準備
・ハザードマップで、安全な避難場所、避難ルートを確認

メモ

避難場所や連絡方法等、家族や支援者と話し合ったことを書き留めましょう。